

ネ M 「ガンダムセンチネル」

ネロ

機体名	ネロ	画像
型式番号	MSA-007	
英語名	NERO	
所属	地球連邦軍	
パイロット	チュン・ユン	
装甲材質	ガンダリウム合金	
装備	ビームサーベル×2 ビームライフル	
作品名	GUNDAM SENTINEL	
参考書籍	SD ガンダム G ジェネレーション F ガンダム・センチネル読本	

内容

連邦軍の汎用量産型 MS。

アナハイム社の新型 MS 開発計画「Z プロジェクト」の副産物として産み出された、ジム系の高級量産機である。

設計には試作型ガンダムのパーツやデータ（ι（イオタ）ガンダムの下半身 + λ（ラムダ）ガンダムの上半身の設計）が応用されており、運動性を中心にかなりの高性能を持つ。

また、両肩には各種バインダーが装備可能で、汎用性・拡張性にも優れている。

グリプス戦争末期に少数が生産され、ベテランパイロットを中心に配備された。

■ ガンダム・センチネル読本

A.E. 社では、高級・高性能なガンダムタイプの試作機を開発する一方で、これを簡略化し、生産性を高めた量産機の開発も並行して行われた。

ネロはこうして生まれた量産機であり、S ガンダムなどの開発で培われた最新技術が導入されている。

肩口に露出したムーバブル・フレームにはバインダーなどさまざまなオプションを装備可能であり、大型のジェネレーターと併せて、さらなる高性能も望める。

α 任務部隊にはサラミス改級に各 9 機、ペガサス III に 3 機の計 39 機が配備されていた。

備考

スペック

項目	内容
頭頂高	19m19.02m
全高	20m20.20m
本体重量	34.1t
全備重量	60.5t

ジェネレーター出力	1650kw
スラスター推力	40800kg
(移動用ロケット推力)	10200kg × 4
アポジモーター数	
姿勢制御用バーニア	8 基
センサー有効半径	12000m